

「山陽新幹線全線開業 50 周年シンポジウム」 ～もっとつながる。福岡の未来が動き出す～ の開催について

山陽新幹線は、1975年3月10日に岡山～博多間が開業し、2025年に全線開業（新大阪～博多間）50年を迎えます。

これを記念し、福岡エリアにおいて山陽新幹線がこれまでに果たした役割を振り返り、今後の山陽新幹線に対する期待と展望をテーマにしたシンポジウムを開催します。

1. 趣旨

2025年3月に全線開業50周年を迎える山陽新幹線が、これまで半世紀にわたり福岡エリアの社会・経済・文化の発展に貢献してきた歴史を振り返るとともに、今後の福岡を中心とした西日本エリアにおいて、ひと・まち・社会のつながりを進化させ、「持続可能で活力ある未来」を地域の皆様と一緒に実現するために山陽新幹線に期待することについて、多様な視点と専門知識を持つ方々に語っていただきます。

2. シンポジウム概要

日時：2024年11月24日（日）13時15分～16時00分

開催方法：ハイブリッド開催（会場・オンライン配信）

会場：FFGホール（福岡市中央区天神2丁目13-1福岡銀行本店地下）

主催：西日本旅客鉄道株式会社、株式会社西日本新聞社

後援：福岡県、北九州市、福岡市、九州経済連合会、福岡商工会議所

参加費：無料

会場定員：400名（申込多数の場合は抽選）

オンライン定員：申込者全員

3. プログラム

（1）基調講演（13:20～14:10）

《テーマ》「山陽新幹線と福岡エリアの50年の歩み」

山陽新幹線が国土軸の形成や国土開発に果たしてきた役割について紐解くとともに、福岡の社会・経済・文化の発展に貢献してきた歩みを振り返ります。

《講演者》



谷口 守 氏
(筑波大学教授)

<プロフィール>

1961 年神戸市生まれ。工学博士。京都大学大学院工学研究科単位取得退学。京都大学工学部助手、カリフォルニア大学客員研究員、ノルウェー王立都市地域研究所文部省在外研究員、岡山大学環境理工学部助教授・教授などを経て2009 年より現職。国際住宅・都市計画連合（IFHP）日本代表理事、社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会会長、交通計画協会代表理事等を歴任。福岡エリアにおける実績は、国連ハビタットや福岡アジア国際会議での講演、福岡市都市交通懇談会、福岡県都市計画審議会専門委員会、北九州市都市計画審議会等。

著書に『入門都市計画』『世界のコンパクトシティ』ほか。
文部科学大臣表彰（科学技術賞）、都市計画学会石川賞受賞。

(2) パネルディスカッション (14:30~16:00)

《テーマ》「もっとつながる。福岡の未来が動き出す。」

福岡にゆかりがあり、各方面で活躍されている方々にパネリストとしてご登壇いただき、「持続可能で活力のある福岡の未来」を実現するために、山陽新幹線に期待することを多様な観点から語り合います。

《パネリスト》



服部 誠太郎 氏
(福岡県知事)



西高辻 信宏 氏
(第 40 代太宰府天満宮宮司)



松岡 恭子 氏
(建築家)

《コーディネーター》



井桁 弘恵 氏
(俳優・モデル)



長谷川 一明
(西日本旅客鉄道(株)代表取締役社長)



柴田 建哉 氏
(株)西日本新聞社取締役会長)

(3) その他

会場にて、山陽新幹線の歴史や福岡のまちの変遷を振り返るパネル展示や山陽新幹線 50 周年記念グッズ販売コーナーを設置します。講演の前後や休憩の間にぜひお楽しみください。

4. 参加申込

申込方法 会場・オンライン配信のいずれの参加方法の場合も、下記の URL またはチラシの二次元バーコードからお申し込みください。

【URL】 <https://e-ve.event-form.jp/event/87340/Eu2DXc>

申込期間 2024 年 10 月 3 日（木）から 2024 年 11 月 4 日（月）まで

参加案内 ・会場参加が申込多数の場合は抽選を行います。抽選結果の発表については、11 月 11 日（月）頃に、メールにてお知らせいたします。
・オンライン配信を視聴される方及び会場参加の抽選に落選された方には、オンライン配信の視聴方法等についてご案内いたします。

その他 申込に関するお問合せは下記にお願いいたします。

西日本新聞社メディアプランニング部 新幹線シンポジウム係

〒810-8721 福岡市中央区天神 1-4-1 TEL092-711-5490(平日 9:30～17:30)

（参考）山陽新幹線全線開業 50 周年キャンペーン 専用ホームページ

「JR おでかけネット」内専用ホームページでは、山陽新幹線の歴史紹介や、期間中の各種イベントなどを随時お知らせし、50 周年を盛り上げます。

【URL】 https://www.jr-odekake.net/navi/sanyo_shinkansen_zensen_50th/

（参考）これまでの山陽新幹線のあゆみ

1972 年 3 月 15 日 山陽新幹線 新大阪～岡山間開業

1975 年 3 月 10 日 山陽新幹線 全線開業

1985 年 10 月 1 日 「100 系」が営業運転開始

1993 年 3 月 18 日 山陽新幹線に「のぞみ」デビュー（300 系）

1997 年 3 月 22 日 「500 系」が営業運転開始

1999 年 3 月 13 日 「700 系」が営業運転開始

2000 年 3 月 11 日 700 系「ひかりレールスター」が営業運転開始

2007 年 7 月 1 日 「N700 系」が営業運転開始

2011 年 3 月 12 日 山陽・九州新幹線直通列車「みずほ」「さくら」がデビュー

2020 年 7 月 1 日 「N700S」が営業運転開始

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 11 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



山陽新幹線全線開業50周年シンポジウム

もっとつながる。
福岡の未来が動き出す。

日時

2024年 11月24日 日

12:30開場 13:15開演 16:00終了(予定)

※会場とオンライン配信のハイブリット開催

会場

FFGホール

福岡市中央区天神2丁目13-1 福岡銀行本店地下

主催 西日本旅客鉄道株式会社、株式会社西日本新聞社

後援 福岡県、北九州市、福岡市、九州経済連合会、福岡商工会議所

参加無料

会場定員400名
オンライン配信
申込者全員

50th
ANNIVERSARY
山陽新幹線
全線開業50周年

山陽新幹線全線開業50周年シンポジウム

もっとつながる。福岡の未来が動き出す。

2025年3月、山陽新幹線が全線開通から50周年を迎えます。
本シンポジウムでは、福岡と山陽新幹線の50年の発展の歩みを振り返るとともに、持続可能で活力のある福岡の未来に向けて、山陽新幹線に期待することを語り合います。

講演内容

13:15 主催者あいさつ 西日本旅客鉄道株式会社 理事 山陽新幹線統括本部長 村田 一郎

13:20 第一部 基調講演 テーマ 山陽新幹線と福岡エリアの50年の歩み

講師



谷口 守氏

たにぐち まもる

筑波大学システム情報系社会工学域・教授

1961年神戸市生まれ。工学博士。京都大学大学院工学研究科単位取得退学。京都大学工学部助手、カリフォルニア大学客員研究員、ノルウェー王立都市地域研究所文部省在外研究員、岡山大学環境理工学部助教授・教授などを経て2009年より現職。国際住宅・都市計画連合(IFHP)日本代表理事、社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会会長、交通計画協会代表理事などを歴任。福岡とのご縁は、国連ハピタットや福岡アジア国際会議での講演、福岡市都市交通懇談会、福岡県都市計画審議会専門委員会、北九州市都市計画審議会等。著書に『入門都市計画』『世界のコンパクトシティ』ほか。文部科学大臣表彰(科学技術賞)、都市計画学会石川賞受賞。

14:10

休憩
20分

14:30 第二部 パネルディスカッション テーマ もっとつながる。福岡の未来が動き出す。

出演者



服部 誠太郎氏

はっとり せいたろう

福岡県知事



西高辻 信宏氏

にしたかつじ のぶひろ

第40代太宰府天満宮宮司



松岡 恭子氏

まつおか きょうこ

建築家



井桁 弘恵氏

いげた ひろえ

俳優・モデル



長谷川 一明

はせがわ かずあき

西日本旅客鉄道(株)代表取締役社長



柴田 建哉

しばた けんや

西日本新聞社 取締役会長

コーディネーター

16:00

展示コーナー

本会場のホワイエでは、パネル展やブースをご用意しておりますので、講演前や休憩の間にぜひご覧ください。

・山陽新幹線の歴史を振り返るパネル展 ・記念グッズ販売コーナー ・記念土産商品展示コーナー

お申込み方法

参加費 無料
会場定員 400名(申込多数の場合は抽選)
オンライン定員 申込者全員
応募〆切 2024年11月4日(月)
応募方法 右記のQRコードからお申込みください
参加案内 メールにてお知らせいたします



申込はこちらから

山陽新幹線全線開業50周年特設サイト

50th
ANNIVERSARY
山陽新幹線
全線開業 50周年

50周年を記念した
様々な企画を実施します



特設サイトはこちら

お問い合わせ

西日本新聞社メディアプランニング部 新幹線シンポジウム係

〒810-8721 福岡市中央区天神1-4-1 TEL 092-711-5490(平日9:30~17:30)